



新スパコン JSS2 について

平成 21 年 4 月から本格稼働を行ってきた JSS (JAXA Supercomputer System) に代わり 10 月から新スパコン JSS2 の稼働を開始致します。このシステムは 2014 年 10 月、2015 年 4 月の段階的システム導入を経て、2016 年 4 月には 3PFLOPS の計算能力をもつ JAXA 新スパコンとなります。なお、

JSS2 では、新たに「事業別集計」という考え方が導入されます。

JSS2 の本格運用までに、色々な説明会や講習会が予定されていますが、ここでは、システム構成や「事業別集計」について簡単に説明いたします。

JSS2 の構成概要

以下に JSS2 の第一期構成図を示します。

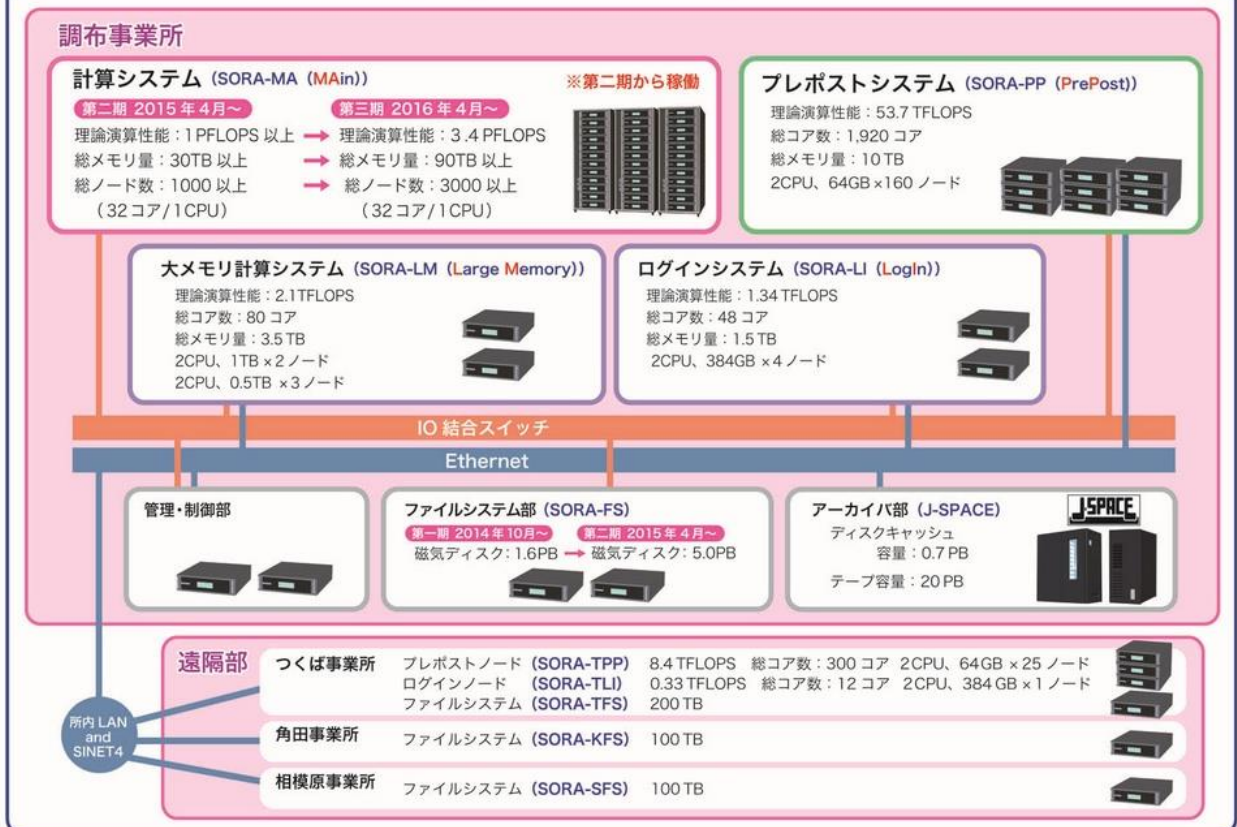
JSS2 は、「計算機システム」、「プレポストシステム」、「大メモリ計算システム」、「ログインシステム」等から構成されます。利用方法等について

は、JSS My ポータルの左メニューの「講習会資料」、「次期システム移行」のファーストステップガイド等をご覧ください。

JSS2 (JAXA Supercomputer System generation 2)

第一期 2014 年 10 月～

新スパコン 宙 (SORA: Supercomputer for earth Observation, Rockets and Aeronautics) システム概要図



「事業別集計」の考え方について

JSS2 では、スパコン利用の透明化を図るために「事業集計」の考え方が導入されます。具体的には、①どの事業でスパコンが利用されたのかを明確にし、より利用実態にあったスパコン運用の改善を図ること、②スパコンが適切な事業のために有効に利用されていることを明らかにし、スパコンの有用性、必要性を広くアピールすることを目的としています。

「事業別集計」は、第一期から行われ、管理者を含む JSS2 システム利用者全員が対象となりま

す。そのために、事業コード（プロジェクトや研究などの目的の異なる事業を識別するためのコード）と利用分類コード（一般利用、特別利用、大学共同利用などの異なる利用方法を識別するためのコード）が用意され、これらのコードと利用システムにより、集計や利用制御が行われます。詳細は、JSS My ポータル左メニューの「講習会資料」をご覧ください。

ユーザ説明会について

10 月からの新運用に向けて開催したユーザ説明会の実績と今後の予定を以下に示します。開催済みの説明会の資料は、JSS My ポータル左メニューの「講習会資料」からもご覧になれます。

<ユーザ説明会実績>

- 6/24 JSS2 の概要説明会（JSS2 全体像の紹介、導入スケジュール、システムの特徴・性能、データ移行など）
- 7/14 事業コード作成説明会（事業別集計の概要とお願い）
- 7/29 JSS2 からの利用方法周知説明会（ISV ライセンス管理方法・使用方法の説明、事業別集計[課金処理の説明・実行方法]、JSS2 へのデータ移行の説明）
- 8/19 J-SPACE 利用方法および ISV 意見交換会（JSS2

での J-SPACE 利用方法、J-SPACE の利用方法と新旧システムの相違点、J-SPACE 性能例、ISV 意見交換会）

<今後のユーザ説明会(予定)>

- 9/24 JSS2 利用案内
- 11 月 チューニング系説明会
- 12 月 ISV アプリケーション製品紹介
- 1 月 JSS2 利用案内（第二期）1 回目
- 2 月 JSS2 利用案内（第二期）2 回目、3 回目
(1 月の 1 回目と同じ内容です。)

※今後の予定は、変更になる場合があります。ご注意ください。

なお、技術トピックスの 43 号(8/29 発行)でも、JSS2 ファーストステップガイド 0.5 版を紹介しています。合わせてご利用ください。



JSS に関するお問合せ：

JAXA 情報・計算工学センター
計算機運用・利用技術チーム
JSS 運用窓口 info@jss.jaxa.jp
JSS ポータル <https://www.jss.jaxa.jp/>
☆JSS News は JSS ポータルでもご覧になれます